

令和5年度

社会福祉法人中川町社会福祉協議会

事務事業実績報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

- (1) 中川町社会福祉協議会事務事業報告・・・・・・・・・・1～6P
- (2) 訪問介護事業所事業報告・・・・・・・・・・7～8P
- (3) 通所介護事業所事業報告・・・・・・・・・・9～10P
- (4) 居宅介護支援事業所事業報告・・・・・・・・・・11～12P
- (5) 特別養護老人ホーム一心苑事業報告・・・・・・・・・・13～19P
- (6) グループホームひだまり事業報告・・・・・・・・・・20～22P
- (7) 令和5年度地域福祉事業の実績報告・・・・・・・・・・23～26P
- (8) 令和5年度事業報告・・・・・・・・・・27～35P
- (9) んくもり職員研修会開催報告・・・・・・・・・・36P

社会福祉法人中川町社会福祉協議会

令和5年度事業報告

新型コロナウイルスもようやく一定の落ち着きを見せてきましたが、未だに安心できる状態ではありません。この間、本町においても多くの感染者の発生により住民を脅かしてきたところです。町民の安全と安心を守るため、行政をはじめとした関係機関と連携し、全力を尽くしてきたことを冒頭申し上げます。

令和5年度においては、「住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり」にこたえるべく、他機関協働による相談体制づくり等、地域福祉の軸となる社協とする方向性を実践してまいりました。

具体的には、定期的な部内、部外会議等において、各事業所の状況、全町的な地域の状況や情報を法人全体として共有し、それぞれの事例や課題の検討・協議を行うことにより、安全、安心な地域を作っていくことを実践しています。

また、法人本部をはじめ、各事業所における四半期毎の状況報告を監事及び理事に確実に報告し、役員に対して法人経営を示すことで体制強化整備の確立をしてきております。

事業型社協として、現在の最重要課題は、『人材の確保』です。団塊の世代のすべての方々が75歳以上を迎える2025年問題に突入し、介護業界をはじめとして、全道、全国で労働者不足が問題視されています。超高齢化時代を迎え、本町としても高齢者介護を担ううえで死活問題となり、人材の確保はより一層の必要性が問われます。令和4年度より、段階的に外国人介護労働者獲得を行ってきていることは明るい材料です。しかし、介護職員のみならず福祉、医療系の各専門職の人材の不足や高齢化等介護力の低下は施設入所者の入所制限をせざるを得ない状況であり、介護報酬収入も減となり、法人経営にも影響を及ぼす状況になっています。そういった現状を踏まえ、行政との協議により、特養、グループホーム等における指定管理料及び、在宅福祉事業における各補助金等の支援をいただいているところです。

中川町内唯一の社会福祉法人としての認識と自覚において、本来社協の役割である地域福祉の担い手のシステム確立や国や道、町の介護保険事業計画等の施策の方向性と協働において住民の皆様の生活の質の向上につながるものが最優先と考えながら中川町における福祉向上に尽力してきております。

また、本町の人口規模の将来推計等勘案し、特別養護老人ホームの定数の在り方や、グループホームの運営を含めて「中川町福祉サービス事業の在り方検討会～入所系施設」を設置し今後における本町の介護事業の方向性等について行政

に提言してきたところですが、その在り方についても行政の判断のもと一定程度道筋がつけられ今後具体的な施設建設計画を協議することとなります。

こうした中、事業の推進項目として、誰もが安心できる地域づくりの推進、ボランティア活動の振興と福祉教育の推進、生活困窮者自立支援活動の推進、更には、総合的な権利擁護システムの構築等に取り組んでまいりました。

また、地域におけるキャリア教育の一環として、中学校において「ふくしの学習」を実施し、わが町の福祉を考える、認知症を考えるなど幅広い福祉教育を実施することにより、福祉の担い手づくりも視野に福祉介護について知識を高めてもらうことを実践してきました。

さらには、地域福祉の担い手として従来からの団体事務局として、共同募金委員会、老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、遺族会、高齢者就労センター、ボランティアセンター「つつじの会」等の団体の運営サポートも対応してきました。

以上、社会福祉法人中川町社会福祉協議会 令和 5 年度の総括的事業報告といたします。

【1】法人運営事業

○社会福祉協議会が中川町における地域福祉や在宅福祉を始め介護保険事業の推進等、多様な福祉を推進する中核組織としての機能を発揮する上で、職員ひとりひとりがその役割と責任を再確認し、どのような視点に立って運営を行っていくかを理解しながら事業を遂行してまいりました。

そうした中で、社会福祉法の改正や介護報酬の改定等、近年の社会福祉の動向を理解するための外部研修参加や内部研修の実施、各種事業の担い手となる町民の方々へのPR活動、介護保険事業を始めとする各種事業を展開することで法人組織としての基盤強化に努めてまいりました。

尚、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行したことで令和5年度の事業については従来の事業を執行することができました。

【2】地域福祉事業

○従来からの社協事業の基本である地域福祉の推進を図るために、住民の主体的参加による住みよいまちづくり運動への取組みや行政を始めとする関係団体との連携を強化するとともに、具体的活動への助言や支援を行いました。

(1) 小地域ネットワーク活動助成

従来のような住民参加型の事業が増加し、災害準備物品等の購入事業を実施する地域もありましたが、申請件数は昨年度より増加しました。

(2) ボランティア活動校への助成

小学校・中学校への助成活動ですが、工夫した活動をしていただいています。

(3) 「ミニふれあい広場」開催事業

内容を工夫しながら、昨年同様に短時間での開催といたしました。

(4) 各福祉団体事務局業務

地域福祉の推進及び住みよいまちづくり運動の担い手となる各福祉団体の事務局を担当し、事務的支援や活動に対する助言を行いました。

① 中川町老人クラブ連合会

総会を開催し、研修旅行やパークゴルフ大会、研修・交流会を開催することができました。

会員数は減少していますが、新規会員増により中央老人クラブとともに北海道老人クラブ連合会より顕彰を受けました。

② 中川町身体障害者福祉協会

総会・研修会を開催し、町内をバスで巡る研修旅行を開催し会員相互の交流を深めることができました。

③ 中川町遺族会

総会を開催し、町主催の戦没者追悼式、全道戦没者遺族大会、北海道護国神社慰霊大祭へ参加いたし、計画通りの事業を開催することができました。

④ ボランティアサークル「つつじの会」

総会を開催し、施設への訪問活動については一部自粛といたしましたが、社協事業であるふれあい昼食会や赤い羽根共同募金街頭募金活動への協力等に取り組んでまいりました。研修・交流会を開催し会員相互の交流を深めることができました。

⑤ 中川町高齢者就労センター

総会を開催し、ほぼ例年通りの就労機会を得ることができましたが、会員の高齢化による退会もあり、新聞折込等で会員の募集を実施しておりますが、会員数の減少も課題となっています。

高齢者就労センターの基本理念である自立・協働・共助の指針に基づき自らが持つ能力や経験を生かして生きがいの充実や社会参加が図られるよう様々な事業を実施してまいりました。具体的には公共施設の管理や除草、冬囲い等の軽作業、冬場の除雪作業に取り組んでまいりました。

(5) 心配ごと相談事業

随時、受け付けておりますが相談事案はありませんでした。

(6) 生活福祉資金貸付事業(実施主体は北海道社会福祉協議会)

随時、受け付けておりますが貸付事業はありませんでした。

(7) 日常生活自立支援事業

(8) 生活困窮者自立支援事業(かみかわ生活あんしんセンター)

毎月の日程について掲示しています。

(9) 社会福祉金庫の運営

今年度は生活資金の貸付けが1件ありました。

(10) 弔慰金の奉呈並びに会葬礼状作成に係る助成事業

(11) 「看護・介護等」専門資格取得希望者に係る「修学資金」貸付事業

令和4年度介護福祉士資格取得のため1件の実績があり、令和6年度の採用が決定しております。

【3】在宅福祉事業

○地域住民の心身の健康を保持するとともに生活の安全のために、ご利用者が可能な限り在宅で自立した生活を営むために、中川町介護予防・日常生活支援総合事業を中心に事業を受託し実施しました。

(1) 中川町介護予防・日常生活支援総合事業

① 配食サービス事業

② 外出支援サービス事業

③ 訪問型サービスA(旧軽度生活支援事業)

④ 通所型サービスA(旧生きがい活動支援通所事業)

⑤ 除雪サービス事業(12～3月)

⑥ 生活管理指導短期宿泊事業

(2) ふれあい昼食会

今年度は、7回の計画をたてすべて開催することができました。ボランティアの手作りの食事を工夫して提供することができ参加される方にも大変喜ばれました。高齢化により参加者数が減少傾向ですが、毎月開催を楽しみにされているようでした。

【4】福祉意識の啓発、基盤整備事業

○社協の会員であり、地域福祉の推進及び住みよいまちづくり運動の担い手となる町民の方々の意識啓発・福祉意識の向上を目的として広報誌「社協だより」の発行やホームページ更新を行ってまいりました。

9月開催の「なかがわふれあい広場2023」ではボランティア、中川消防支署、名寄法務局、地域おこし協力隊等関係機関に協力をいただき、短時間でしたが多くの皆様にご参加いただきました。

【5】介護保険事業事業

○中川町社協指定訪問介護事業所

I. 令和5年度運営方針を振り返り

中川町社協指定訪問介護事業所では、介護保険法及び障害者総合支援法に沿い、在宅で介護が必要な高齢者や障害者などのご利用者に対して、調理や洗濯や直接身体に触れる入浴や排泄等の介護サービスの提供を行ってきました。

新型コロナウイルス感染症も5月8日には「2類相当」から「5類感染症」に移行となり、以前のような行動制限などは緩和されましたが、高齢者等重症化リスクが高い方を対象としている点や、自分が罹患している場合に他者に広めない為にもスタッフをはじめ、ご利用者にもマスクの継続着用をお願いしてきました。

皆さんのご協力の甲斐もあり、クラスターを含めた新たな発生などは無く、安定したサービス提供が実現できました。

当事業所の経営状況は、利用者数は大変少なく、大幅な収入減少となっています。また、昨今の原油・物価高騰が更なる経営状態を圧迫しているところは否めません。

中川町から相当な運営支援を充てての決算となっておりますが、訪問介護は、在宅での生活を支援することで、生活の質の向上であったり家族の負担軽減など、地域における重要な福祉サービスの一つとも考えております。

経営改善や中川町の今後の福祉サービスのあり方を人口推移やサービス需要、働き手の問題など多角的な方向から研究していくことが急務であると考えます。

なお、令和5年度における稼働実績等の詳細については、別添の四半期報告を参照ください。

II. 理念

- ① ご利用者に対しては『安全と安心を第一に』『常に笑顔と真心を込めて』をモットーに、『自分らしさ』を持続けられるようサービスを提供します。
- ② ご利用者の気持ちを理解し笑顔を引き出す介護『ご利用者本位』と『自立支援』を心掛けます。

III. 重点目標を振り返り

サービスを必要としている方への適切なサービス提供をはじめ、ご利用者数・稼働率などに職員全員が経営にも意識をもって、地域との結びつきを重視し、保険者及び居宅介護支援事業者、他の居宅サービス事業者、その他保健・医療・福祉サービスを提供するものとの密接な連携を図り、ご利用者に満足していただける対応や体制、サービスの質、安定した経営の実現などを目指すために次の5つを掲げておりました。

- Ⅰ. ご利用者の尊厳を尊重し、個別に合わせたサービスの提供
- Ⅱ. ご利用者とその家族とのコミュニケーションを重視し、ご利用者の意向を尊重
- Ⅲ. スタッフの教育・研修に力を入れ、質の高いサービスを提供
- Ⅳ. 衛生管理や安全対策を徹底し、ご利用者の健康を守る
- Ⅴ. 法令や倫理規定を遵守するとともに経営的な側面にも常に配慮しながら、社会的責任と透明性を確保

厚生労働省の法令や介護保険法、障害者総合支援法、倫理規定などに厳密に従い、尊厳を尊重しながら、個別に合わせたサービスの提供は、訪問介護サービスの重要な原則であると認識し、新規サービス時のアセスメント実施、ご利用者ごとにカスタマイズされたケアプラン(訪問介護計画書)を作成しました。

ヘルパー人員も少人数と小規模事業所ではありますが、毎月1回の事業所内会議を欠かさず開催することで、スタッフ教育を始め、ご利用者の情報を共有することで質の高いサービス提供を目指しました。

また、感染症対策を常に意識しながら、手洗いやマスクの着用、消毒などの衛生管理を励行し、新型コロナウイルスなどの感染症の感染予防策を継続し、感染リスクを最小限に抑え、安心・安定のサービス提供につなげることが出来たと思います。

Ⅳ.事業計画を振り返り

Ⅰ-1. 事業体制

① 営業日・時間	土・日、祝祭日、年末年始を除く245日 8:30～17:30
② 職員勤務体制	・管理者 1名(常勤兼務) ・サービス提供責任者 1名(常勤換算) ・訪問介護員 2.5名以上 (常勤換算 サービス提供責任者含) ・事務員 1名(常勤兼務)

○中川町社協デイサービスセンター

I. 令和5年度運営方針を振り返り

中川町社協デイサービスセンターでは、高齢者や身体に障害等がある方に対し、ご自宅での生活を継続するために入浴や食事(昼食)提供、健康相談、レクリエーション等の余暇活動等のサービスを提供を行ってきました。

新型コロナウイルスについても5月8日には「2類相当」より「5類感染症」に移行となり、以前のような行動制限などは緩和されましたが、高齢者等重症化リスクが高い方を対象としている点や自分が罹患している場合に他者に広めない為にも、スタッフやご利用者にもマスクの継続着用のお願いを続けてきました。

その甲斐もあり、クラスターを含めた新たな発生などは無く、安定したサービス提供が実現できております。

前期での1日平均利用者は9人弱と低迷しておりましたが、後期では11名と若干の回復となりました。

しかしながら利用される実人員の大きな変動はなく、ご利用者お一人での利用回数の増加による上昇であり、そのお一人が居なくなることで低下は顕著と予想されます。

また、昨今の原油・物価高騰が更なる経営を圧迫するなど、経営の健全化には大きな課題を抱えております。

中川町から運営支援を充てての決算となっておりますが、デイサービスセンターは、在宅での生活を支援することで、生活の質の向上であつたり家族の負担軽減など、地域における重要な福祉サービスの一つとも考えております。

経営改善や中川町の今後の福祉サービスのあり方を人口推移やサービス需要、働き手の問題など多角的な方向から研究していくことが急務であると考えます。

なお、令和5年度における稼働実績等の詳細については、別添の四半期報告を参照ください。

II. 理念

- ① ご利用者に対しては『安全と安心を第一に』『常に笑顔と真心を込めて』をモットーに、『自分らしさ』を持続けられるようサービスを提供します。
- ② ご利用者の気持ちを理解し笑顔を引き出す介護『ご利用者本位』と『自立支援』を心掛けます。

III. 重点目標を振り返り

サービスを必要としている方への適切なサービス提供をはじめ、ご利用者数・稼働率などに職員全員が経営にも意識をもって、地域との結びつきを重視し、保険者及び居宅介護支援事業者、他の居宅サービス事業者、その他保健・医療・福祉サービスを提供するものとの密接な連携を図り、ご利用者に満足していただける対応や体制、サービスの質、安定した経営の実現などを目指すために次の5つを掲げておりました。

- I. ご利用者の尊厳を尊重し、個別に合わせたサービスの提供
- II. ご利用者とその家族とのコミュニケーションを重視し、ご利用者の意向を尊重
- III. スタッフの教育・研修に力を入れ、質の高いサービスを提供
- IV. 衛生管理や安全対策を徹底し、ご利用者の健康
- V. 法令や倫理規定を遵守するとともに経営的な側面にも常に配慮しながら、社会的責任と透明性を確保

厚生労働省の法令や介護保険法、倫理規定などに厳密に従いまご利用者の尊厳を尊重しながら、個別に合わせたサービスの提供は、デイサービスの重要な原則であると認識し、新規サービス時のアセスメント実施し、ご利用者ごとにカスタマイズされたケアプランを作成しました。

毎月1回の事業所内会議を開催することでスタッフ教育を始め、ご利用者の情報を共有することで質の高いサービス提供を目指しました。

手洗いやマスクの着用、消毒などの衛生管理を励行し、新型コロナウイルスなどの感染症の感染予防策を継続し、感染リスクを最小限に抑えました。

安定的な業務運営に向けた努力改善を行う必要性を強く感じております。

IV.事業・行動計画を振り返り

I-1. 事業体制

① 営業日・時間	土・日、祝祭日、年末年始を除く245日 9:15～16:30
② 職員勤務体制	・管理者 1名(常勤兼務) ・生活相談員 1名(常勤換算) ・介護職員 1名以上(常勤換算) ・看護職員(機能訓練指導員) 1名(サービス提供時間内) (機能訓練指導員) ・運転手 1名(非常勤兼務) ・調理員 1名(非常勤専従)) ・事務員 1名(常勤兼務)

○中川町社協指定居介護支援事業所

I. 令和5年度運営方針を振り返り

中川町社協指定居宅介護支援事業所では、高齢者や身体に障害等がある方に対し、自宅での生活を継続するために介護サービスの提供や生活支援、社会参加支援など自立支援やQOL(生活の質)の向上に対してケアプラン(居宅介護計画書)の作成を行ってきました。

町内診療所入院病棟が休止中の影響により、近隣市町村の医療機関への入院相談を支援するような場面が多かったように感じています。

また、要介護状態となった際、一心苑ではなく子や親族の居る市町村の福祉施設を希望し、転出されるケースを昨年に引き続き対応させていただくことができました。

時代の流れや人口減少による、高齢者、中川町の生活のスタイルの変化を大きく実感しております。

また、ご自宅に訪問等をさせていただいた時には、「灯油が高いから節約している」など、昨今の原油・物価高騰が高齢者の生活を圧迫していると感じるお話を多く聞きました。

当事業所の経営状況は、大変厳しいものとなっており、経営の健全化には大きな課題を抱えております。

中川町から運営支援を充てての決算となっておりますが、ご利用者と事業者等との中立的な位置づけである居宅介護支援事業所は、在宅での生活を支援するためには重要な福祉サービスの一つとも考えております。

経営改善や中川町の今後の福祉サービスのあり方を人口推移やサービス需要、働き手の問題など多角的な方向から研究していくことが急務であると考えます。

なお、令和5年度における稼働実績等の詳細については、別添の四半期報告を参照ください。

II. 理念

- ① ご利用者に対しては『安全と安心を第一に』『常に笑顔と真心を込めて』をモットーに、『自分らしさ』を持続けられるようサービスを提供します。
- ② ご利用者の気持ちを理解し笑顔を引き出す介護『ご利用者本位』と『自立支援』を心掛けます。

III. 重点目標を振り返り

サービスを必要としている方への適切なサービス提供をはじめ、ご利用者数・稼働率などに職員全員が経営にも意識をもって、地域との結びつきを重視し、保険者及び居宅介護支援事業者、他の居宅サービス事業者、その他保健・医療・福祉サービスを提供するものとの密接な連携を図り、ご利用者に満足していただける対応や体制、サービスの質、安定した経営の実現などを目指すために次の4つを掲げておりました。

- I. ご利用者のニーズに合わせた個別支援の提供
- II. 安全で質の高いサービスの提供
- III. 自立支援の促進
- IV. 地域との連携の強化
- V. 職員の力量向上

ご利用者の身体的、精神的、社会的な状況やニーズを評価するためのアセスメントを行い、ご本人とその家族や関係者と協力して、個別のケアプランや支援計画の策定を行いました。

定期的にモニタリング(評価)を行う事で、ご利用者やご家族、関係者からフィードバックの情報収集を行い、質の高いサービスの提供やご利用者が自身の能力を最大限に発揮できる自立支援促進を目指した支援を行いました。

在宅生活を継続するためには、地域社会の一員であるとの認識を持ち続けることも大変重要と考えます。そのためにも職員が地域を知る力であったり、外部研修受講を積極的に行いながらケアマネージャーとしてのスキル向上も図ってきております。

IV.事業計画を振り返り

I-1. 事業体制

①営業日・時間	土・日、祝祭日、年末年始を除く243日 8:30～17:30	
②職員勤務体制	・管理者	1名(常勤兼務)
	・介護支援専門員	1名以上(常勤換算)
	・事務員	1名(常勤兼務)

○中川町社協特別養護老人ホーム一心苑

1.総合概要

令和5年度におけるご利用者の推移について、年度当初43名でスタートしましたが、1年をと
おして体調の悪化によりご逝去される方が、新規で入所される方を大きく上回る状況が続いたこ
とや介護職員を初めとする職員の不足による入所制限をせざるを得ない状況が続いたことから3
月末は36名となりました。

ショートステイのご利用者について、延べ日数が410日となり、目標値である延べ日数の730
日の56.2%と大幅に下回る厳しい結果となりました。

人事について、4月1日付で介護職員(常勤)1名、6月1日付で看護師(常勤)1名の新規採
用がありましたが、5月31日付で施設管理員(臨時)の退職と12月1日付で介護職員(常勤)の
グループホームひだまりへの異動がありました。

その後についてはハローワークや新聞広告・折り込みをとおして採用に努めておりますが、採
用には繋がっておらず、ご利用者を定員に近づけていくためにも継続的な人材の確保が大きな
課題となっています。

人口の減少によりご利用者を確保していくことは厳しい状況ではありますが、6年度も各関係
機関との連携を中心に地域の方々のニーズに応えるべく、入所目標40名、ショートステイの延べ
目標日数550日に繋げていきたいと思ひます。

【令和5年度 月別入所申込者数と入退所者の状況】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2月	3月	計
申込者数	0	1	0	2	1	1	1	0	0	0	1	1	8
取り下げ	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
入所者数	0	0	1	0	2	0	1	1	0	0	1	1	7
退所者数	0	1	2	1	1	2	1	1	1	1	2	1	14
現員数	43	42	41	40	41	39	39	39	38	37	36	36	39

令和6年3月31日現在 男性8名 女性28名 (中川町出身者31名/36名 86.1%)

※令和5年度申込者8名のうち辞退のあった1名と本人の希望・意思により退所された方1名
を除く6名の方が年度内に入所されており令和5年度の申込者でした。

※申込者8名のうち7名が中川町の方、その他は幌延町の方が1名でした。

※入所判定委員会は入所定員に達していないこともあり、年度内の開催はありませんでした。

【ショートステイご利用者の状況・稼働率】

(令和5年度目標:延べ 730日 第4四半期終了時点実績:410日 達成率 56.2%)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用数	4	8	7	5	2	4	4	4	3	3	4	3	51
延日数	35	61	30	40	34	43	45	26	14	23	29	30	410
稼働率	14.6	24.6	12.5	16.1	13.7	17.9	18.1	10.8	5.6	11.3	12.5	12.1	14.0

2. 運営のまとめ

(1)概 要

令和5年度も新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症への対応・予防を最優先に考えた上での施設・事業運営を余儀なくされた一年となりました。

具体的にはご入所者の大きな楽しみの一つである外出等の機会を制限せざるを得なかったことや、地域の方々とのふれあいの場であり心苑の大きな行事である「盆踊り大会」や「敬老会」を本来の形で実施できませんでした。

そうした中、行事委員会を中心にご入所者の皆さんに少しでも楽しい時間を過ごしていただけるように4月は開苑記念夕食会、昼食会(ジギスカン)、5月は桜見学(敷地内散歩)と菜の花見学、6・7月はかき氷パーティー、8月は盆踊りと花火見学、9月は敬老会・レクリエーション、12月はクリスマス会・レクリエーション、2月は節分レクリエーション、3月はひなまつりレクリエーションと季節を感じられる行事を企画して実施しました。

感染症への対応・予防には細心の注意を払っていたにもかかわらず、6月中旬にはご利用者・職員の新型コロナウイルス感染、12月にはご利用者・職員(家族を含む)のインフルエンザウィルスの感染があり、面会を一時中止せざるを得なかったこと等、ご家族の皆さんにはご心配とご迷惑をお掛けしてしまいましたが幸い大きなクラスターには至らず、面会も一定期間を経過後通常どおりに再開することができました。

職員の外部研修について、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により参加を制限せざるを得ない状況となり、オンラインやeラーニングでの参加が主となりました。

職員の採用について、法人全体として新聞折り込みやハローワークを通じての求人活動を行っておりますが、なかなか採用には結びつかない状況です。

今後も引き続き関係機関と連携しながら介護職員や看護師、管理栄養士等の採用に繋がるように取り組んでいくこととします。

(2)事故防止の徹底

事故への対策について、事故防止委員会として定期的に事故の内容や傾向と対策について協議を行った他、ヒヤリ・ハットを含めた小さな事故についてはその都度振り返りや対策会議を開催しました。

昨年度との比較では全体の件数が54件から69件と増加しておりますが、内容としては自室内での転倒、ベッドからの転落が27件と半数近くを占める状況となっています。

そうした中、大きな事故として居室内での転倒骨折事故が2件ありました。

この事故に関して、ご本人はもとよりご家族に多大なご心痛をお掛けしてしまいました。

事故が起きてしまった要因や発生後の対応について、しっかりと分析・検討を行いつつ職員間の共通認識を高めることで今後の事故防止に繋げていきたいと考えています。

(3) 固定資産物品の購入及び施設建物大規模修繕

以前からの懸案であり消防設備点検等でも何度か改善の指摘を受けておりました厨房内の排気ダクトの工事を行った他、4人用居室1室のエアコン設置工事、ホール屋根トタン破損部分の補修工事をそれぞれ行いました。

また、食堂ホールの壁に設置してあるテレビと居室内に設置されているテレビ3台が故障したため購入しました。

(4) 感染予防対策の継続

新型コロナウイルスを初めとする感染症対策について、法人全体としての意思統一を図りつつ感染対策委員会を中心に検討や意識啓発に努めました。

具体的には日頃からのマスク着用や面会の制限、施設内の消毒等を継続する形で感染予防に繋がりました。

(5) 研修参加・実施状況

令和5年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、外部研修への参加は制限せざるを得ない状況となり、オンラインやeラーニング等での参加となりました。

そうした中で、施設内研修も含めて新型コロナウイルス感染症の予防や高齢者の虐待防止・身体拘束廃止等、不適切ケアへの理解を深め根絶に繋げるための研修に取り組みしました。

令和5年度 各種研修会参加実績

実施時期	研 修 会 名	開催方法・場所	出席者
① 4月26日(水)	新型コロナウイルス感染症 5 類移行に伴う説明会	Zoom	梶田生活相談員
② 7月9日(日)	医療・介護従事者のための新興感染症予防講座	Zoom	梶田生活相談員
③ 8月22日(火)	令和5年度上川管内老人福祉施設協議会・施設長研修会	鷹栖町	三好施設長
④ 8月24日(木)	生活向上の取組みに関する介護事業所向けビデオセミナー	Zoom	梶田生活相談員

⑤ 10月4日(水)	令和5年度介護保険施設等・有料老人ホーム・指定障害福祉サービス事業者等集団指導	Zoom	梶田生活相談員
⑥ 10月19日(木) 2月17日(土) 3月27日(水)	認知症介護基礎研修	eラーニング	遠藤巨介議員 三浦介議員 林介議員 太田介議員
⑦ 11月1日(水)	令和5年度道北地区老人福祉施設協議会・施設長研修会	旭川市	三好施設長
⑧ 11月28日(火)	令和5年度(2023年度)上川北部地区老人福祉施設栄養士部会研修会	美深町	野呂栄養士
⑨ 11月28日(火)	令和5年度上川北部地区老人福祉施設長会研修会	士別市	三好施設長
⑩ 7月18日(火) ～12月19日(火)	令和5年度北海道介護支援専門員更新研修(実務経験者)	eラーニング zoom	梶田生活相談員
⑪ 1月29日(月)	令和5年度老人福祉施設長研究セミナー	オンライン	梶田生活相談員
⑫ 3月11日(月)	令和6年度介護報酬改定緊急経営者セミナー	Zoom	梶田生活相談員

令和5年度 施設内研修会開催実績

実施時期	研 修 会 名	開催場所	担当者・講師
① 9月27日(水) (第1回全体会議) (19名参加)	高齢者虐待防止について 身体拘束廃止について	食堂ホール	梶田生活相談員
② 3月28日(木) (第3回全体会議) (18名参加)	ハラスメント防止対策について 高齢者虐待防止(身体拘束)について(動画視聴)	食堂ホール	梶田生活相談員

※職員全体会議を3回実施し、そのうちの2回と合わせる形で全体研修を実施しました。

尚、第3回職員全体会議において令和6年度事業計画・事業収支予算、ご利用者に関わる偶発的な事故(インシデント・アクシデント・ヒヤリはっど)の発生状況について報告、新年度人事等についての説明を行いました。

(6) 各種委員会開催状況

一心苑では各種委員会を設けており、施設長以下 職員がそれぞれの委員会に参加する形でご利用者の安全を始めとする生活の質の向上・自らの資質向上・研鑽に向けた話し合いや協議をその都度行っています。

【委員会名及び開催日】

① 身体拘束適正化委員会	5月9日・8月1日・11月3日・2月7日
② 機能訓練委員会	4月27日・10月19日・3月23日
③ 感染症対策委員会・研修	5月4日・7月25日・10月20日・10月27日 12月27日・3月13日
④ 事故防止委員会	4月26日・11月21日・3月27日
⑤ 行事企画委員会	4月20日・7月5日・9月5日・10月10日・10月30日・11月15日 3月6日・3月29日

令和5年度 主な行事・会議等実施状況

月	日	主 な 行 事 ・ 会 議 等	面会者数
4	1	開苑記念夕食会	延べ 40 名
	3	不在者投票(北海道知事選挙)	
	6	運営会議	
	10	昼食会(ジンギスカン)	
	20	不在者投票(町長、議会議員選挙)	
	20	誕生会	累計 40 名
5	1	おやつの日	延べ 58 名
	2	運営会議	
	7	桜見学(は基地内散歩)	
	18	誕生会	
	24	菜の花見学	
	25	菜の花見学	
	31	新型コロナウイルスワクチン接種	累計 98 名
6	9	運営会議	延べ 13 名
	15	誕生会	
	29	かき氷パーティー	累計 111 名
7	9	かき氷パーティー	延べ 54 名
	10	運営会議	
	11	新型コロナウイルスワクチン接種(1名)	
	19	かき氷パーティー	
	20	誕生会	累計 165 名

8	3	中川まつり花火大会(施設内から見学)	延べ 45 名 累計 210 名
	4	運営会議	
	14	盆踊り・花火見学(敷地内・居室より見学)	
	17	かき氷パーティー	
	17	誕生会	
	21	かき氷パーティー	
	31	かき氷パーティー	
9	4	運営会議	延べ 54 名 累計 264 名
	14	敬老会・レク	
	20	新型コロナウイルスワクチン接種	
	21	誕生会	
	28	避難誘導訓練	
10	2	運営会議	延べ 70 名 累計 334 名
	11	新型コロナウイルスワクチン接種(2 名)	
	18	インフルエンザワクチン接種	
	19	誕生会	
11	6	運営会議	延べ 7 名 累計 341 名
	10	インフルエンザワクチン接種(1 名)	
	16	誕生会	
	22	インフルエンザワクチン接種(4 名)	
12	4	運営会議	延べ 8 名 累計 349 名
	21	クリスマス会・レク	
	25	誕生会	
1	6	獅子舞・写真撮影	延べ 52 名 累計 401 名
	8	宝引き・書初め	
	9	仕事始め	
	9	運営会議	
	9	獅子舞来苑(消防団)	
	18	誕生会	
2	3	節分・写真撮影・レク	延べ 42 名 累計 443 名
	5	おひな様飾りつけ	
	7	運営会議	
	15	誕生会	
3	3	おひなまつり・レク	延べ 30 名
	4	運営会議	

	21	誕生会	累計 473 名
	28	避難誘導訓練(自然災害・火災想定)	

※その他 毎月第2・第4日曜日 理髪日(パミール理容院、照井理容院)

毎週土曜日 塗り絵、輪投げ、トランプ体操等のレクリエーションを実施

必要に応じて介護員主任・副主任会議、事故対策会議、献立会議等を開催

○中川町グループホームひだまり

I. 令和5年度運営方針を振り返り

令和5年度末での入居様状況は男性2名、女性7名の計 9 名で平均要介護度は2.55 (前年度2.25)、平均年齢は89.8歳(前年度88.7歳)となっています。

また、年度途中での退所・契約解除が1名、新規の入居者様が2名となっており、年度当初は8名でのスタートとなった事から1名増となりました。(満床)

介護職員の状況としては、人員不足が続いていましたが、12月1日付けの異動で一心苑より一名の配置転換を行った事で一部充足する事ができています。しかしながら、年間を通して安定した人員体制の確保が困難であった事から、積極的な新規入居者の受け入れ等ができず、年間の平均稼働率は90.3%(前年度86.5%)となりました。

清掃員も含め、短時間労働者の時間拡充等をお願いしながらの運営となっており、人員不足が入居者様の処遇に影響を及ぼす事のないよう、試行錯誤を凝らした年でもありました。

II. 理念

「ここに住んで良かった」「あなた方にあえて良かった」と思っただけの『わが家』を目指します。

III. 重点目標を振り返り

職員の入れ替わり等で、入居者処遇の質が低下しないようチームワーク作りを心掛けてきました。認知症の症状は様々ですが、職員が落ち着かないと、結果的に入居者様の精神面も安定しないものです。働いている職員が笑顔で落ち着いてサービスを提供できる職場作りを今後も実施していきます。

又、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止等の感染症対策の為、外出制限や面会制限への協力を求めましたが、短時間での面会や玄関越し等、可能な限りは家族との繋がりが途切れない様、工夫しました。

介護の基本は介護者の『心』の部分だと考えます。『～を支えたい。』『～を助けたい。』という気持ちを忘れず「明るく過ごしやすいホームづくり」を目指して職員同士のつながりを大切にしていくこととします。

IV. 事業計画の振り返り

I - 1. 事業体制

①営業日・時間	365 日	24 時間
②職員勤務体制	・管理者	1名(常勤兼務)
	・計画作成担当者	1名(常勤兼務)
	・介護職員	8名(常勤専従5名、非常勤専従3名)
		※常勤専従のうち看護師資格保有者1名

	・看護職員 1名(非常勤専従)
③勤務形態	・早勤 7時00分～16時00分 ・日勤 9時00分～18時00分 ・遅勤 10時00分～19時00分 ・夜勤 16時00分～翌9時00分 ※施設が定めた夜間及び深夜の時間帯(21時00分～翌6時00分)を除く時間帯は常勤換算法に基づき3名の介護職員を配置

I -2. 行動計画を振り返り

計 画	実績・今後の方針
入居者様の趣味や特技、嗜好の他に認知症による心理状態を探りながら、過ごしやすい環境で生活していただけるよう配慮します。	入居時には、馴染みのある物を持参してもらい不安なく暮らしを続けていく事ができるような環境作りに配慮しています。 年々、身体機能が低下していく中で、日常の中で役割を持って生活していく事ができなくなってきましたが、「できる事を見つけ実践してもらう」を目標にしていきたいと思えます。
入居者様により良いケアを提供するため、職員同士の意思疎通を大事にしながら相乗効果が図れるチームケアを確立します。	職員の入れ替わりもあり、職員一人一人が目標を持った中で働く事ができるよう定期的な面談や目標設定を実施しお互いに意識した行動ができるよう取り組んでいます。 個人のスキルアップがチームとしての大きな力になるよう引き続き実施していきます。
入居者様が気兼ねなく職員と接することができ、風通しの良い施設となるよう笑顔で介護します。	認知症の方は支援する職員の対応や言葉遣い等によっては、不快感を抱いたり大きな不安を覚えることが考えられます。 職員は常に笑顔と温かみのある言葉遣いを心掛けるとともに、自尊心やプライバシーに気を配りながら意思確認や同意を得た上での支援に努めることとします。
職員は認知症に対する専門職という意識を持ち、知識と適切な接遇対応の実践に取り組みます。	入居者様の身体機能の低下はもとより、認知症の進行による症状も顕著に現われてきています。 現われる症状によっては始めて経験するものもあり困惑することもあります。ご本人やご家族の想いを理解するとともに、職員間の

	連携と協力、情報の共有によりその時の最善の解決方法を導き出せるよう努めることとします。
入居者様と職員は、どんなに寄り添いながら支援しても本当の家族にはなれません。 入居者様がどのようなライフスタイルを送っているのか、現在の状態や今後起こり得ること等、ご家族も安心できるような情報発信に取り組めます。	情報発信としての「ひだまり便り」は毎月発行できました。 新型コロナ感染拡大防止等の感染対策として、面会制限を実施せざるを得ない状況が一定期間ありましたが、入居者様の心の支えとなるようコミュニケーションの機会を多く持てるよう努力しました。家族様の支援として訪問時には、入居者様の状態報告や町外に住んでいるご家族には時々、電話連絡してホーム内での様子を伝えるとともに電話口で直接話していただくように対応しました。 今年度も、感染対策と家族様等とのふれあいのバランスをとりながら、状況に応じた対応を実施していく事とします。

令和5年度地域福祉事業の実績報告

事業名	内 容
1.会員会費 	1)個人会費 1戸あたり500円×601戸 300,500 円 2)賛助会費 @5,000円×54件 270,000 円 @10,000円×38件 380,000 円 計 <u>950,500 円</u>
2.会員弔慰金の支給並びに会葬礼状作成に係る助成事業	1)会員弔慰金 130,000 円 @5,000円×26件 2)会葬礼状印刷料 199,100 円
3.寄附金	1)現金寄附 ぬくもり 37 件 1,440,786 円 一心苑 4 件 210,000 円 計 <u>1,650,786 円</u>
4.小地域ネットワーク活動推進助成事業	1)活動助成金 240,000 円 小地域への助成金7件
5.ボランティア活動推進協力校活動助成事業	1)活動助成金 中川中学校 20,000 円 計 20,000 円
6.共同募金事業への協力 	1)共同募金実績金額 866,619 円 1戸あたり500円×652戸 (前年比65,972円増) 法人募金74件 ピンバッチ・学校募金・募金箱等 2)歳末たすけあい義援金実績金額 320,000 円 中川町他10件 (前年比2,885円減)
7.なかがわ社協だより発行事業	1)なかがわ社協だより 令和5年度3回発行費用計 202,260 円 印刷代・用紙代

事業名	内 容
8.福祉団体活動支援事業	1)活動助成金 ボランティアサークル「つつじの会」 100,000 円 中川町身体障がい者福祉協会 30,000 円 中川町地域こども会育成協議会 30,000 円
9.ふれあい昼食会開催事業	開催内容 1)昼食会実施回数 7 回 2)昼食会参加者数 214 名 3)ボランティア参加数(準備含め述べ人数) 189 名 (給食118名・送迎16名・案内等55名) 4)事業費用 お弁当他 221,023 円 損害保険料 11,396 円 計 232,419 円 5)参加者負担金(ひとり350円) 92,750 円 6)内容 レクリエーション他
10.ミニふれあい広場開催事業	令和5年10月27日(金)開催(於:ぬくもり) 中央小学校5年生(10名)車いす体験・施設見学他
11.社会福祉金庫貸付事業	1)5年度新規貸付(生活) 件数 1 件 (修学資金) 件数 (継続)1 件
12.ふれあい広場開催事業	開催日時 令和5年9月2日(土)9:30~11:30 開催場所 生涯学習センターちやいむ 1階アリーナ 内容 中川消防支署救急車両展示 各種団体コーナー・スタンプラリー他 参加者数 おおよそ200名
13.心配ごと相談事業	令和5年度のご利用はありません
14.日常生活自立支援事業	令和5年度のご利用はありません

令和5年度中川町介護予防・生活支援委託事業の実績報告

事業名	内 容
1.外出支援サービス事業	1)利用回数 (4年度111回) 116 回 内訳 { 中川町内 101 回 名寄市 13 回 その他 2 回 } 2)延べ利用者数 (4年度111回) 116 名 3)利用料 (4年度33,760円) 63,680 円
2.除雪サービス事業 (高齢者就労センターへ作業委託)	1)対象世帯 (4年度19世帯) 19 世帯 2)延べ利用回数 (4年度66回) 49 回 3)利用料 1回390円 19,110 円
3.配食サービス事業	1)ご利用者数 (4年度17名) 22 名 2)配食日数 (4年度242日) 242 日 3)配食総数 (4年度2,038食) 2,780 食 4)1日平均配食数 (4年度8.42食) 11.49 食 5)利用料 1食350円 973,000 円
4.生活支援訪問サービス事業 (訪問型サービスA)	1)ご利用者数 (4年度2名) 1 名 2)延べ利用回数 (4年度53回) 1 回 3)利用料 (個人負担分) 380 円
5.生きがい通所サービス事業 (通所型サービスA)	1)ご利用者数 (4年度5名) 10 名 2)延べ利用回数 (4年度102回) 282 回 3)利用料 (個人負担分) 252,740 円

事業名	内 容
6.生活管理指導短期宿泊事業 (特別養護老人ホーム一心苑)	1)ご利用者数 (4年度1名) 1 名
	2)延べ利用回数 (4年度1回) 1 回
	3)利用料 (個人負担分) 9,438 円

令和5年度事業報告

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
令和5年4月			
4/3(月)	辞令交付	菅会長	
4/3(月)	特養北海道知事・北海道議会議員不在者投票	三好他	特養
4/4(火)	北海道護国神社奉賛会役員会代理出席	菊田	旭川市
4/4(火)	高齢者就労センター施設管理業務打合せ	大島	役場会議室A
4/10(月)	交通安全街頭指導	鳴海	
4/11(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
4/12(水)	ふれあい昼食会(参加者31名・ボランティア12名)	菅会長他	生涯学習センター
4/12(水)	社協職員福利厚生会役員会・監査	田中他	ぬくもり
4/14(金)	老人クラブ連合会総会	菅会長他	生涯学習センター
4/24(月)	高齢者就労センターパークゴルフ場管理打合せ	大島	生涯学習センター
4/24(月)	上川地区老人クラブ連合会総会	佐藤常務他	旭川市
4/26(水)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
4/26(水)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
4/26(水)	ぬくもり職員研修	佐藤常務他	ぬくもり
4/26(水)	高齢者就労センター監査	菅会長他	ぬくもり
4/27(木)	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
4/28(金)	高齢者就労センター総会	菅会長他	生涯学習センター
令和5年5月			
5/8(月)	第4四半期(決算)監査	菅会長他	ぬくもり
5/8(月)	社協職員福利厚生会総会(書面同意)		
5/10(水)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
5/11(木)	身体障害者福祉協会総会	菅会長他	生涯学習センター
5/17(水)	ふれあい昼食会(参加者27名・ボランティア10名)	菅会長他	生涯学習センター
5/18(木)	令和5年度第1回理事会	菅会長他	集団検診室
5/18(木)	高齢者就労センター税務相談	菊田他	ぬくもり
5/18(木)	中川町商工会総会	菅会長	商工会
5/22(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
5/23(火)	中川町地域安全推進協議会役員会・総会	佐藤常務・鳴海	集団検診室
5/23(火)	共同募金委員会2023ご当地ピンバッジ募金開始		
5/24(水)	北部ブロック別市町村社協事務局長会議～5/25	佐藤常務	下川町
5/24(水)	第1回福祉サービス事業の在り方検討会	鳴海他	ぬくもり
5/25(木)	ボンピラ塾開講式	菅会長	ちやいむ

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
5/25(木)	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
5/25(木)	中川町観光協会総会	佐藤常務	商工会
5/30(火)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
5/30(火)	ぬくもり職員研修	佐藤常務他	ぬくもり
5/31(水)	特養・GHご利用者6回目コロナワクチン予防接種		診療所・特養
5/31(水)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
令和5年6月			
6/1(木)	令和5年度第1回評議員会	菅会長他	集団検診室
6/1(木)	共同募金委員会理事・評議員会	菅会長他	集団検診室
6/1(木)	令和5年度第2回理事会	菅会長他	集団検診室
6/4(日)	遺族会全道戦没者遺族大会	菊田他	旭川市
6/5(月)	遺族会北海道護国神社例大祭参拝	菊田他	旭川市
6/6(火)	外国人介護人材協議会総会	三好	東川町
6/6(火)	美深地区地域安全推進協議会総会	佐藤常務他	美深町
6/7(水)	社協職員福利厚生会役員会	田中他	ぬくもり
6/8(木)	名寄近隣市町村老人クラブ連合会連絡協議会役員会	菊田他	名寄市
6/12(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
6/12(月)	東川町日本語学校との会議	鳴海	集団検診室
6/13(火)	北海道共同募金実務担当者研究協議会	菊田	札幌市
6/14(水)	第1回かみかわボラネット23	白田千他	旭川市
6/15(木)	中川町戦没者追悼式	菅会長他	集団検診室
6/20(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
6/21(水)	ふれあい昼食会(参加者24名・ボランティア10名)	菅会長他	生涯学習センター
6/22(木)	デイサービス運営推進会議	鳴海他	ぬくもり
6/22(木)	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
6/22(水)	あきあじまつり実行委員会	佐藤常務他	役場大会議室
6/23(金)	社協だより第1号発行		
6/27(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
6/27(火)	中川町食育推進連携委員会	菊地	集団検診室
6/27(火)	第2回福祉サービス事業の在り方検討会	鳴海他	ぬくもり
6/28(水)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
6/28(水)	ぬくもり職員研修	佐藤常務他	ぬくもり
6/30(金)	GH運営推進会議	佐藤常務他	GH
令和5年7月			
7/3(月)	町・議会・社協三者打合せ	菅会長他	役場町長室

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
7/5(水)	名寄市立大学栄養学科実習生GH見学		GH
7/5(水)	名寄市立大学栄養学科実習生デイサービス見学		ぬくもり
7/5(水)	名寄市立大学栄養学科実習生特養見学		特養
7/7(金)	老人クラブ連合会役員会	佐藤常務他	ぬくもり
7/10(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
7/10(月)	議会打合せ	佐藤常務他	ぬくもり
7/11(火)	暖房設備改修に伴う工事開始		ぬくもり
7/12(水)	要保護児童ケース別検討会	佐藤常務	集団検診室
7/13(木)	身体障害者福祉協会研修旅行	佐藤常務他	中川町内
7/18(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
7/19(水)	高齢者就労センター公共施設管理業務入札(トレセン)	大島	役場
7/19(水)	ふれあい昼食会(参加者35名・ボランティア13名)	菅会長他	生涯学習センター
7/24(月)	上川地区市町村社協会長・事務局長会議	菅会長・佐藤常務	旭川市
7/24(月)	福利厚生会役員会	田中他	ぬくもり
7/27(木)	職員巡回ドック健康診断		集団検診室
7/27(木)	全道ホームヘルプサービス研究発表会～28日	佐野	札幌市
7/28(金)	安全運転管理者講習	鳴海	美深町
7/28(金)	高齢者就労センタートレセン管理業務打合せ	大島	役場会議室A
7/31(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
7/31(月)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
令和5年8月			
8/1(火)	全道社協職員連絡協議会研究協議会～2日	鳴海	札幌市
8/1(火)	道社連協永年勤続表彰	菊田他	
8/3(木)	中川神社例大祭	菅会長	中川神社
8/7(月)	ふれあい広場2023実行委員会	菅会長他	ぬくもり
8/7(月)	第1四半期監査	菅会長他	ぬくもり
8/8(火)	中川町敬老会打合せ	菊田	集団検診室
8/10(木)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
8/10(木)	中川町地域公共交通会議(書面議決)		
8/18(金)	中川町出前講座「笑顔になれるバリアフリー」	椿本他	集団検診室
8/21(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
8/22(火)	福祉有償運送運転者講習	大島・中井	剣淵町
8/23(水)	上川地区社協職員連絡協議会役員会	佐藤常務	比布町
8/25(金)	あきあじまつり実行委員会	佐藤常務	役場大会議室
8/29(火)	GH運営推進会議	佐藤常務他	GH

月日	事業（行事）名	出席者等	場所等
8/29（火）	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
8/30（水）	名寄近隣市町村老人クラブ連合会パークゴルフ大会	佐藤常務他	音威子府村
8/30（水）	ぬくもり地下タンク漏洩検査		ぬくもり
8/31（木）	消防設備点検		ぬくもり
令和5年9月			
9/1（金）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
9/1（金）	ふれあい広場2023前日準備	佐藤常務他	ちやいむアリーナ
9/2（土）	ふれあい広場2023開催	菅会長他	ちやいむアリーナ
9/5（火）	福祉車両（リフト）操作講習会	佐藤常務他	ぬくもり
9/8（金）	中川町敬老会協力	佐藤常務他	生涯学習センター
9/10（日）	福利厚生会スポーツ交流会	佐藤常務他	Nタウンパークゴルフ場
9/11（月）	上川地区社協職員連絡協議会総会・学習会	佐藤常務	比布町
9/13（水）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
9/13（水）	採用面接	菅会長他	ぬくもり
9/13（水）	認知症サポーター養成講座参加	金谷	生涯学習センター
9/14（木）	特養敬老会開催	菅会長他	特養
9/15（金）	遺族会役員会	佐藤常務他	ぬくもり
9/15（金）	高齢者就労センター運営委員会	菅会長他	ぬくもり
9/16（土）	旭川福祉専門学校来町	菅会長他	生涯学習センター
9/19（火）	就労センター運営員会	菅会長他	ぬくもり
9/19（火）	第2回理事会	菅会長他	ぬくもり
9/20（水）	特養・GHご利用者7回目コロナワクチン予防接種		診療所・特養
9/21（木）	老人クラブ連合会パークゴルフ大会	菅会長他	Nタウンパークゴルフ場
9/21（木）	要保護児童ケース別検討会	佐藤常務	集団検診室
9/22（金）	社協だよりNo.2発行		
9/22（金）	共同募金運動案内町内回覧		
9/25（月）	日常生活自立支援事業オンライン研修	生活支援員 内山氏	ぬくもり
9/26（火）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
9/26（火）	認知症初期支援集中チーム会議	鳴海	集団検診室
9/26（火）	感染症予防講習会参加	大岩	名寄市
9/27（水）	ぬくもり職員会議	菊田他	ぬくもり
9/28（木）	第3回福祉サービス事業の在り方検討会	鳴海他	ぬくもり
9/28（木）	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
9/29（金）	上川北部行政相談員研修会講師派遣	鳴海	パンピラアクアリズイング
令和5年10月			

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
10/1(日)	赤い羽根共同募金運動開始		
10/2(月)	共同募金運動街頭募金・法人募金活動	菅会長他	町内各所
10/4(水)	障害福祉サービス集団指導(オンライン)	佐野	ぬくもり
10/4(水)	老人クラブ連合会研修旅行～10/6	鳴海他	比布町・旭川市他
10/10(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
10/10(火)	老人クラブ連合会役員会	佐藤常務・白田千	ぬくもり
10/12(木)	中川中学校「福祉の授業」打合せ	佐藤常務・菊田	ぬくもり
10/18(水)	ふれあい昼食会(参加者36名・ボランティア10名)	菅会長他	生涯学習センター
10/18(水)	福利厚生会役員会	田中他	ぬくもり
10/18(水)	ミニふれあい広場に向けて小学校との打ち合わせ	菊田	ぬくもり
10/19(木)	ボランティアサークル「つつじの会」役員会	佐藤常務・白田千	ぬくもり
10/19(木)	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
10/22(日)	かみかわボラネット23スキルアップ研修会	白田千他	士別市
10/23(月)	遺族会戦没者慰霊法要	菅会長他	大悟寺
10/23(月)	上川地区事務所長巡回訪問		ぬくもり
10/24(火)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
10/25(水)	GH運営推進会議	佐藤常務	GH
10/26(木)	名寄近隣市町村老連会長・副会長・事務局長研修会～27日	佐藤常務他	名寄市
10/26(木)	中学校親子ボランティア打合せ	鳴海・菊田	ぬくもり
10/26(木)	上川北部精神保健大会	鳴海他	生涯学習センター
10/27(金)	ミニふれあい広場(中央小学校5年生)	菅会長他	ぬくもり
10/27(金)	ぬくもり職員研修	佐藤常務他	ぬくもり
10/30(月)	上川地区社協職員連絡協議会役員会	佐藤常務	比布町
10/31(火)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
10/31(火)	ぬくもり職員研修	佐藤常務他	ぬくもり
令和5年11月			
11/1(水)	生活支援コーディネーター研修	椿本	旭川市
11/6(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
11/7(火)	名寄近隣市町村老連ボランティアリーダー研修会	佐藤常務他	美深町
11/7(火)	福利厚生会インフルエンザ予防接種開始～12/21		診療所
11/8(水)	上川地区地域に理解され支持される社協づくり研修	鳴海	旭川市
11/10(金)	要保護児童ケース別検討会	佐藤常務	集団検診室
11/10(金)	高齢者就労センター除雪サービス打合せ	大島他	ぬくもり
11/11(土)	中川中学校親子ボランティア受け入れ	佐藤常務他	ぬくもり
11/13(月)	第2四半期監査	菅会長他	ぬくもり

月日	事業(行事)名	出席者等	場所等
11/14(火)	更生保護地域連携拠点事業説明会	佐藤・菊田	集団検診室
11/14(火)	福利厚生会役員会	田中他	ぬくもり
11/15(水)	ふれあい昼食会(参加者29名・ボランティア16名)	菅会長他	生涯学習センター
11/16(木)	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
11/20(月)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
11/20(月)	健康増進免疫対策セミナー	佐藤常務他	ぬくもり
11/21(火)	老人クラブ連合会研修・交流会	菅会長他	生涯学習センター
11/24(金)	中川中学校3年生「福祉の授業」	佐藤常務・菊田	中川中学校
11/24(金)	歳末たすけあい運動町内回覧		
11/25(土)	受水槽清掃		ぬくもり
11/27(月)	旭川福祉専門学校実習生実習～12/6		特養他
11/28(火)	北海道コカ・コーラボトリング(株)より飲料寄贈いただく		
11/28(火)	高齢者就労センター除雪サービス現地打合せ	大島	ぬくもり
11/29(水)	ボランティアサークル「つつじの会」研修・交流会	菅会長他	ポンピラアクアリズイング
11/30(木)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
11/30(木)	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
令和5年12月			
12/1(金)	歳末たすけあい運動開始		
12/1(金)	GH辞令交付	菅会長	GH
12/1(金)	共同募金委員会審査委員会	佐藤常務他	集団検診室
12/1(金)	除雪サービス事業開始～3/31		
12/1(金)	福利厚生会忘年会		ポンピラアクアリズイング
12/4(月)	中川町要保護児童・生徒対策地域協議会代表者会議	佐藤常務	集団検診室
12/5(火)	第4回理事会	菅会長他	集団検診室
12/5(火)	上川管内生活支援コーディネーター情報交換会(オンライン)	椿本	ぬくもり
12/6(水)	ふれあい昼食会(参加者30名・ボランティア24名)	菅会長他	生涯学習センター
12/8(金)	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
12/11(月)	中川町との協議	佐藤常務他	ぬくもり
12/13(水)	小地域ケア会議		
12/18(月)	中川町食育推進連携委員会	菊地	集団検診室
12/19(火)	第2回評議員会	菅会長他	役場大会議室
12/19(火)	共同募金委員会役員会	菅会長他	役場大会議室
12/19(火)	第1回中川町介護保険事業計画等策定委員会	佐藤常務他	集団検診室
12/20(水)	管理者会議		ぬくもり

月日	事業（行事）名	出席者等	場所等
12/21（木）	中川中学校2年生認知症サポーター養成講座	鳴海・菊田	中川中学校
12/21（木）	中川中学校生徒会より共同募金・リングプル届けられる		ぬくもり
12/21（木）	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
12/21（木）	介護講話	椿本他	集団検診室
12/22（金）	共同募金会歳末助成金お届け	佐藤常務・鳴海	町内
12/25（月）	共同募金運動町内募金箱回収		
12/27（木）	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
12/29（金）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
令和6年1月			
1/4（木）	通所・訪問介護事業所介護サービス臨時対応	鳴海他	
1/4（木）	高齢者就労センター除雪サービス対応	大島他	町内
1/9（火）	仕事始め	佐藤常務他	ぬくもり他
1/9（火）	獅子舞来所		ぬくもり
1/9（火）	中川消防出初式	菅会長	生涯学習センター
1/10（水）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
1/17（水）	商工会新年交礼会	菅会長	商工会
1/23（火）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
1/23（火）	(有)匠舎様よりラーメンの提供		ぬくもり
1/25（木）	役場住民課との協議	佐藤常務他	ぬくもり
1/25（木）	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
1/26（金）	社協だよりNo.3発行		
1/26（金）	中川中学校2年生福祉の授業	鳴海・菊田	中川中学校
1/30（火）	第3四半期監査	佐藤常務他	ぬくもり
1/30（火）	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
1/30（火）	第2回中川町介護保険事業計画等策定委員会	鳴海	集団検診室
1/31（水）	デイサービス運営推進会議	鳴海他	ぬくもり
1/31（水）	福利厚生会役員会	田中他	ぬくもり
令和6年2月			
2/3（土）	主任介護支援専門員更新研修(オンライン)～2/4	椿本	ぬくもり
2/5（月）	第4回福祉サービス事業の在り方検討会	鳴海他	ぬくもり
2/7（水）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
2/9（金）	中川町と社協との社協運営に係る協議	佐藤常務他	役場町長室

月日	事業（行事）名	出席者等	場所等
2/13（火）	中川町120周年記念表彰選考委員会	菅会長	集団検診室
2/15（木）	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
2/15（木）	介護講話	椿本他	集団検診室
2/16（金）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
2/19（月）	第3回中川町介護保険事業計画等策定委員会	佐藤常務・鳴海	集団検診室
2/20（火）	中川町総合計画審議会	佐藤常務	集団検診室
2/20（火）	認知症初期支援集中チーム会議(オンライン)	鳴海	ぬくもり
2/20（火）	居宅ケアプランチェック	鳴海・椿本	ぬくもり
2/27（火）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
2/27（火）	名寄地域ネットワーク連絡会議	佐藤常務	名寄市
2/27（火）	上川北部ブロック別社会福祉協議会事務局長会議	佐藤常務	名寄市
2/28（水）	GH運営推進会議	佐藤常務	GH
2/29（火）	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり
2/29（火）	ぬくもり職員研修	佐藤常務他	ぬくもり
2/29（火）	第2回かみかわボラネット23	白田千他	旭川市
令和6年3月			
3/4（月）	高齢者就労センター運営委員会	菅会長他	ぬくもり
3/5（火）	中川町食育推進連携委員会	菊地	集団検診室
3/6（水）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
3/8（金）	上川地区市町村社協会長・事務局長会議(オンライン)	佐藤常務	ぬくもり
3/11（月）	第5回理事会	菅会長他	集団検診室
3/11（月）	令和6年度介護報酬改定緊急経営セミナー研修(オンライン)	鳴海	ぬくもり
3/14（木）	遺族会監査・役員会	佐藤常務・菊田	ぬくもり
3/14（木）	臨時職員採用面接	佐藤常務他	ぬくもり
3/14（木）	総務・通所・訪問介護事業所PC更新作業～3/15	佐藤常務他	ぬくもり
3/15（金）	中央小学校卒業式	菅会長	中央小学校
3/18（月）	ボランティアサークル「つつじの会」役員会	佐藤常務他	ぬくもり
3/18（月）	身体障害者福祉協会監査・役員会	佐藤常務他	ぬくもり
3/19（火）	ボランティアサークル「つつじの会」監査	佐藤常務他	ぬくもり
3/19（火）	上川管内社協職員連絡協議会北部ブロック研修会	佐藤常務・菊田	名寄市

月日	事業（行事）名	出席者等	場所等
3/21（木）	上川地区地域に理解され支持される社協づくり研修	菊田	旭川市
3/21（木）	地域ケア会議	椿本他	集団検診室
3/22（金）	管理者会議	菅会長他	ぬくもり
3/22（金）	ポンピラ塾修了式	菅会長	生涯学習センター
3/25（月）	第3回評議員会	菅会長他	集団検診室
3/25（月）	地域包括支援センター運営協議会	佐藤常務	集団検診室
3/26（火）	令和6年度ボランティアサークル「つつじの会」総会	菅会長他	生涯学習センター
3/26（火）	令和6年度燃料価格見積もり合わせ（書面実施）		
3/27（水）	遺族会総会	佐藤常務他	ぬくもり
3/27（水）	高齢者就労センター令和6年度公共施設管理業務入札	大島	役場
3/28（木）	ぬくもり職員会議	佐藤常務他	ぬくもり

ぬくもり職員研修会開催報告

月 日	研修内容等	参加者数	場 所
4/26（水）	第1回ぬくもり職員研修会	14名	ぬくもり
	研修主題:個人情報の保護と取り扱いについて		
	研修講師:常務理事 佐藤弘基		
5/30（火）	第2回ぬくもり職員研修会	14名	ぬくもり
	研修主題:介護の仕事で役立つ接遇マナー		
	研修講師:総務課長 菊田啓美		
6/28（水）	第3回ぬくもり職員研修会	13名	ぬくもり
	研修主題:高齢者虐待・障がい者虐待の防止について		
	研修講師:訪問介護事業所 主任 佐野 かおる		
10/27（金）	第4回ぬくもり職員研修会	13名	ぬくもり
	研修主題:感染予防について		
	研修講師:居宅介護支援事業所 主任 椿本 寿美		
10/31（水）	第5回ぬくもり職員研修会	14名	ぬくもり
	研修主題:介護予防について		
	研修講師:通所介護事業所 生活相談員 菊地 貴美		
2/29（金）	第6回ぬくもり職員研修会	12名	ぬくもり
	研修主題:認知症研修会		
	研修講師:在宅福祉課長 鳴海 輝		